



HYOGOスポーツ新展開検討委員会

第2回委員会資料

2023年12月19日

兵庫県

HYOGOスポーツ新展開検討委員会 第2回委員会

日時 2023年12月19日（火） 10:00～11:30

場所 兵庫県庁 2号館 5階 庁議室

出席者

● 委員メンバー13名 うち出席12名

朝原 宣治 (あさはら のぶはる) 大阪ガスネットワーク株式会社 大阪ガス陸上競技部 副部長

粟井 一夫 (あらい かずお) 株式会社阪神タイガース 代表取締役副社長

井口 岳洋 (いぐち たけひろ) 株式会社毎日放送 スポーツ局長

小野田 金司 (おのだ きんじ) 大阪観光大学 教授

沢松 奈生子 (さわまつ なおこ) 公益財団法人ワールドマスターズゲームズ関西組織委員会 評議員
全日本選抜車いすテニスマスターズ大会会長

長ヶ原 誠 (ちやうがはら まこと) 神戸大学大学院 教授

豊川 聡 (とよかわ さとし) 株式会社神戸新聞社 事業局長

樋口 浩子 (ひぐち ひろこ) 西日本電信電話株式会社 兵庫支店長

増田 和茂 (ますだ かずしげ) 公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会 理事長

八木 かなえ (やぎ かなえ) 金沢学院大学 助教

柳 久恒 (やなぎ ひさつね) 神戸学院大学 准教授

結城 元紀 (ゆうき もとのり) 株式会社三井住友銀行 執行役員 神戸法人営業本部長

● アドバイザー 1名

千布 勇氣 (ちふ ゆうき) 楽天ヴィッセル神戸 (株) 代表取締役社長

● 事務局

井ノ本 知明 (いのもと ちあき) 事務局長 (兵庫県県民生活部長)

小倉 陽子 (おぐら ようこ) 事務局次長 (兵庫県県民生活部次長)

進行

- (1) 開会
- (2) 事務局説明
- (3) 意見交換
- (4) 閉会

検討のテーマ

テーマ1

「地域スポーツの環境づくり」

テーマ2

「スポーツ人材育成の拠点“兵庫”の形成」

テーマ3

「スポーツビジネスの拡大」

テーマ4

「ユニバーサルスポーツの振興」

検討委員会・分科会の主な意見

01 地域スポーツ人材の発掘

- ✓ 県内での潜在的なスポーツ人材を発掘
- ✓ アーバンスポーツでは、指導者から指導を受けるといよりも、自分達自身で技を盗み、新しい技をつくるという感覚
- ✓ 高校での部活動では、生徒同士で教えあって成り立っている例もあり

02 プレイスの確保

- ✓ 身近に運動できる場所（壁打ちなど）の掘り起こし
- ✓ 公園でキャッチボールなど球技ができる環境
- ✓ 学校のスポーツ施設を地域へ開放

03 大学等の連携

- ✓ 大学等と連携した指導者の確保・養成

04 スポーツ情報へのアクセス向上

- ✓ 予約システムの一元化・スポーツアプリの検討
- ✓ ビッグデータの活用検討

新展開への方向性

その1

スポーツ空間のシェアリング

- ・ 遊休スペースのスポーツ利用
- ・ 学校スポーツ施設の開放
- ・ キャッチボールできる公園
- ・ シェアリング予約システム



【その他】

- 大学や地域からの指導者の確保
- 指導者なしで楽しむスポーツの普及

検討委員会・分科会の主な意見

01 アスリートのサポート

- ✓ 海外勢との試合経験がアスリートには必要
- ✓ 多様な競技に参加できるマルチスポーツの推進
- ✓ 幼児期からのスポーツ機会の提供の拡大
- ✓ スポーツの地域間格差（都市部・山間部）の解消
- ✓ 中学から大学までスポーツを一貫して続けられる環境の構築

02 セカンドキャリア

- ✓ アスリートと企業をマッチングする仕組みづくり
- ✓ 児童期からのキャリア教育の実施
- ✓ アスリートを県職員として採用してスポーツ施策を牽引

03 新たなスポーツの発展

- ✓ eスポーツ・アーバンスポーツの拠点化
- ✓ eスポーツを日本のゲームでインバウンドを呼込

04 スポーツインテグリティの保護・強化

- ✓ マナー・ドーピング、ガバナンスの維持
- ✓ 体罰の撲滅への取り組み、指導者への研修

新展開への方向性

その2

デュアルキャリアの浸透

- ・ 企業にとってのアスリートの価値
- ・ 企業や地域とのマッチング
- ・ キャリア教育
- ・ eスポーツとの連携



【その他】

- OBアスリートによる次世代への経験の継承
- 若手アスリートの海外チャレンジへの支援
- 競技種目の育成拠点の整備
- 子ども達が複数のスポーツができる機会の創出
- 一人が複数の種目の大会に参加できる仕組みづくり

検討委員会・分科会の主な意見

01 スポーツツーリズムの推進

- ✓ スポーツと観光・地域産業との連携強化
- ✓ スタジアムの集客力を活かしたツアーの企画
- ✓ ゴルフ・スキー・サイクリングを活用した観光客の呼び込み
- ✓ アドベンチャーツーリズムの促進
- ✓ 国際試合や国際イベントの誘致

02 プロスポーツとの連携

- ✓ 県内プロスポーツクラブとの連携
- ✓ プロスポーツクラブ同士の横の連携展開

03 スポーツビジネス界への人材輩出

- ✓ スポーツ人材を育成する大学との連携

04 スポーツを支える民間資金の確保

- ✓ メディアにおけるスポーツの存在力の活用
- ✓ eスポーツの集客力の活用
- ✓ スポーツイベントの開催
- ✓ AIカメラ（安価・無人・編集・配信）の活用検討
- ✓ 大学等へのスポンサーの獲得
- ✓ 地域スポーツ(用品の提供など)の貢献者表彰

新展開への方向性

その3

公民連携による スポーツ推進組織の検討

- ・ 多様な主体のパートナーシップ
- ・ 持続可能な運営
- ・ 地域経済への効果
- ・ 国際スポーツとの連携



【その他】

- ローカルスポーツコンテンツのネット配信
- マイナースポーツでのビジネスチャンス

検討委員会・分科会の主な意見

01 パラスポーツの普及・理解促進

- ✓ 企業や大学等との連携をしたイベントの充実
- ✓ 福祉事業所とパラスポーツの連携

02 アスリートの発掘・育成・強化

- ✓ パラアスリートとの交流や指導機会の確保
- ✓ 健常者大会への障害者の参加拡大
- ✓ 障害への知識がある指導者による指導機会拡充
- ✓ パラアスリートへの競技道具購入支援

03 パラスポーツ指導者等の養成

- ✓ 様々な障害特性を理解した指導者育成
- ✓ 若い指導者を増やす取組の強化

04 パラスポーツ拠点施設

- ✓ 既存施設の現状把握及びモデル的な改修整備
- ✓ 障害特性に応じたユニバーサルデザイン化を検討

05 女性スポーツの促進

- ✓ 気軽にスポーツができる環境の必要性
- ✓ 子育て世代が利用しやすい環境の検討

新展開への方向性

その4

ユニバーサルスポーツの普及

- ・ 障害者と健常者が一緒に参加
- ・ 既存スポーツ施設や大学等の有効活用
- ・ 選手強化支援の仕組みの構築
- ・ 障害特性に応じた指導体制の構築
- ・ ハード・ソフト両面でのユニバーサルデザイン化
- ・ 圏域・市町レベルの拠点整備



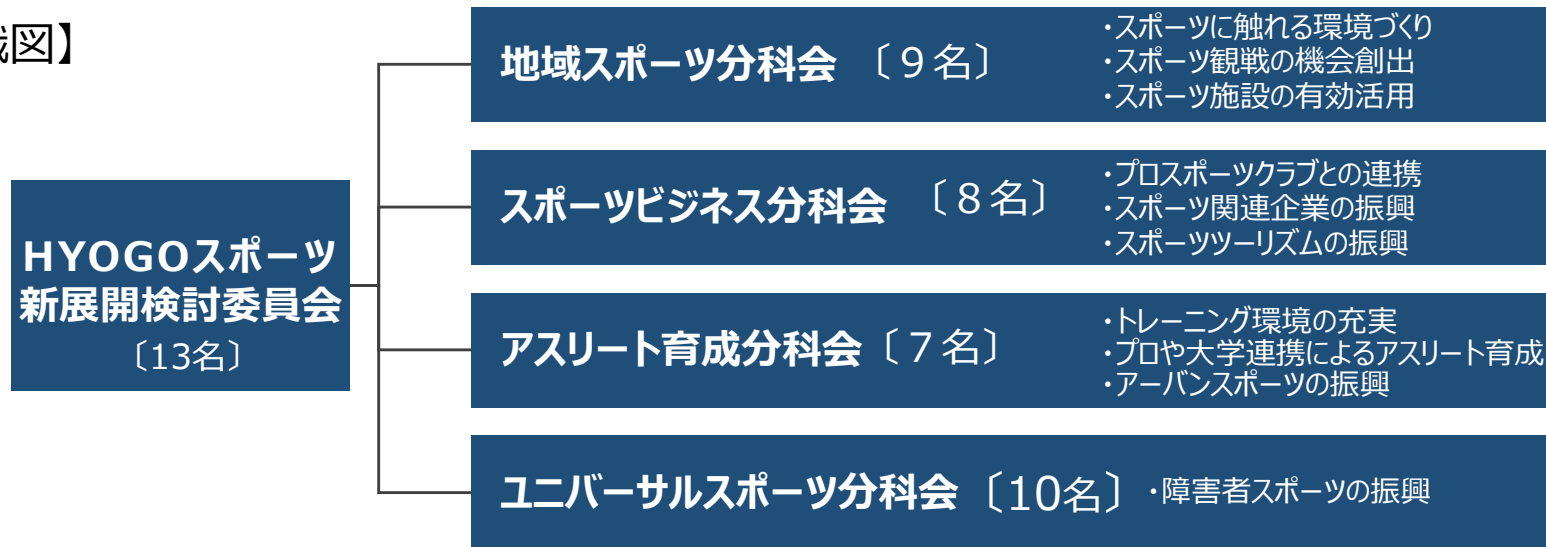
【その他】

- モルックやボッチャなどの普及
- ニュースポーツの若者視点での開発
- 福祉事業所での取組強化
- 競技道具の購入支援

HYOGOスポーツ新展開検討委員会

- 【目的】 ①スポーツが持つ多面的な力を引き出す ②スポーツによって県民生活を豊かにする
③スポーツによって兵庫経済を拡大する

【組織図】



【スケジュール】

